

TAKURA WATCHING

今月も町の話が盛りだくさん！



町民の生命と財産を守る

4月7日(日)、板倉消防署で板倉消防団辞令交付式が行われました。

この日、新たに23名が消防団に入団し、長年務められた23名が退団されました。森田孝市団長をはじめとした103名による新体制の消防団が、町民の安全安心な暮らしの維持に貢献していただきます。



桜を惜しみながら

4月7日(日)、さくらウォークが行われました。体育協会の宮田明会長が、「散りゆく桜を見ながら元気に楽しく歩いてください」と話すと、68名の参加者は7kmと11kmのコースに分かれ中央公園を一斉に出発。水郷公園、谷田川の桜堤、雷電神社などを巡り、移りゆく春の景観を目に焼き付けました。



ごみ拾いに協力

4月13日(土)、渡良瀬クリーン作戦が開催されました。渡良瀬遊水地内で、スポーツ少年団などをはじめ21団体が参加し、158名で約190キロのごみを集めました。

同日、ニュータウン内企業で春祭りが行われ、約120名がいずみの公園の美化活動をしました。



今年も県内で一番

4月15日(月)、海老瀬地内において県内で最も早く田植えが行われました。この日は市澤茂さん(海老瀬)の家族と親戚の合計6名でコシヒカリを植えました。

市澤さんは、「天候が順調であれば、この日に田植えをした田んぼでは、8月23日頃の稲刈りを予定しています」と話しました。



板倉中学校

祝！ 入学

4月8日(月)、午前中に町内全ての小学校で入学式が挙行され、今年度は東小学校48名、西小学校39名、南小学校13名、北小学校15名の合計115名が大きなランドセルを背負って入学しました。

同日午後、板倉中学校の入学式で石川和孝校長は「本校には先輩たちが築いてきた宝である『さわやか板中生』という伝統があります。皆さんも伝統を受け継ぐようがんばりましょう。また、中学校3年間は人格が身につく大事な時期です。毎日が無駄に過ごすことがないように生活して、生きる力を身につけてください」と式辞を述べました。

新入生126名を代表して、松澤空大くん(西岡新田)は「真新しい制服に身を包み、中学校生活の第一歩を踏み出した私たちは、夢や希望、そして不安と心配で胸がいっぱいですが、逃げることなく、自分の成長につなげていきたい」とこれから始まる中学校生活に向け、決意を表明しました。



東小学校

南小学校

いっぱい遊ぼう

4月5日(金)、町内の保育園で入園式が行われました。北保育園では、8名の入園児たちが一人一人名前を読み上げられると元気に「はい」と返事し、永島佳代子園長は「広いお庭でいっぱい遊んで、給食をいっぱい食べて、みんな仲良く過ごしましょう」と園児たちに呼びかけました。

また、同日には板倉保育園でも入園式が行われ、29名が入園しました。

